



やすひさの瓦版 (第115号) [新年号]

2020年1月1日

自由民主党愛媛県第一選挙区支部長
衆議院議員 塩崎 恭久
〒790-0011 松山市千舟町4丁目4-1 グランディア千舟2階
TEL 089 (941) 4843 FAX 089 (941) 4894

Home-page <https://www.y-shiozaki.or.jp>

E-mail: shiozaki@y-shiozaki.or.jp

恭賀新年



新年明けましておめでとつございます。

旧年中は温かいご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年は、新たに天皇陛下が即位され令和新時代を迎えました。また、ラグビーW杯では、日本は初のベスト8入りを果たし、日本中が沸きました。一方、未曾有の自然災害が続き、厳しい年でもありました。世界も、香港での大規模デモ、米中貿易摩擦、英国BREXIT、米朝対話の頓挫など、激動の年でもありました。

「子年」は「成長に向かって種子が膨らみ始める年」と言われています。そして、いよいよオリンピック・パラリンピックの年。

皆さまにとって飛躍の年となるよう、本年も全力投球を続けて参る覚悟です。何卒宜しくご指導の程、お願い申し上げます。

あらゆる「前提」を見直す時



全国里親会主催研修会で「子どもは家庭で育つ」と題し、基調講演。(10/3、東京、自民党本部8F大ホール)

防災体制

昨年続いた台風・豪雨被害はあらゆる面で、これまでの前提を覆すものでした。千葉県での長期停電、箱根町での豪雨記録更新、千曲川・阿武隈川等の堤防決壊による広範な浸水、荒川・多摩川等での大規模決壊危機、天気予報と洪水警報とのタイムラグなど、

これまでの常識が全く通用しない事態でした。

デジタル規制改革

一方、デジタル科学技術の進歩は、政府規制のあり方もすっかり変えます。アナログ時代のプリント等の「年1回の操業停止による点検」も、デジタル技術で常時「リスクに応じた規制」が可能となり、規制のあり方は大きく変わります。同時に、検査に要する公務員も格段に減らせる筋合いであり、「小さな政府」すなわち、「より少ない国民負担」にも繋がります。

行革で切り込む

昨年の秋、続投することとなった自民党行革推進本部長として、「防災体制見直しチーム」、「規制改革チーム」を立ち上げ、防災体制の前提そのものを抜本的に見直しながら、さらに頻発が予想される自然災害に備える新

たな体制の中身を詰めて行きます。

さらに、デジタル規制改革のため、本年の夏までに、各省に見直すべき全ての規制関連法律を特定させ、政府の規制改革会議とも一体となって見直し作業を進めて行きます。

ダイバーシティも、産業競争力も

私がインナーメンバ―を務める自民党税調の昨年末の論議では、当初は「裏年」と言われ、議論に盛り上がりや欠く事が心配されましたが、結果としては、意味ある大きな前進がありました。

一つは、長きにわたって議論されて来た、未婚の母への寡婦控除適用の是非に関して、今回の議論で、「婚姻歴の有無による不公平」のみならず、「男女間の不公平」までも同時に解決し、日本のダイバーシティの前提を大きく変えました。もう一つ最後まで

残った論点は、5G支援助税制でした。超高速・大容量となる次世代情報通信インフラである「5G」においては、日本は、世界の先頭を走る中国や北欧、韓国企業に特許など技術面で大きく後れ、その前提をどのように覆すか、その答えの一つが今回の5G支援助税制でした。結果、15%という、沖繩等にしか適用されたことのない高率税額控除ないしは30%の特別償却を2年間認めることとなりました。

あらゆる「前提」を問い直す

国家資本主義の中国の技術優位が現実化し、それをバックに外交・安全保障面でも影響力を増しています。日本の生き残りを賭け、今こそあらゆる分野の「前提」を問い直す時です。私は、新たなパラダイム形成に向け全力を傾注する覚悟です。本年も宜しくご指導ください。

顧みられない熱帯病(NTDs)の根絶を目指す議員連盟



WHO アフリカ地域事務局 ESPENチームリーダーをお招きし、私が会長を務める「顧みられない熱帯病(NTDs)の根絶を目指す議員連盟」を開催。日本への期待などを聞き、幅広く意見交換。(12/13、東京、参・議員会館)

JA愛媛の役員の皆様との懇談。ICTも活用しつつ、農地整備等を進め、生産性や収益力を向上させ豊かな愛媛農業構築につき、意見交換。(11/19、東京)



私が会長を務める「土地家屋調査士制度改革推進議員連盟」の総会にて、団体より、政策課題、予算についての要望を受ける。(12/13、東京、自民党本部)



小規模企業税制確立議員連盟の総会を開催し、会長代行として冒頭ご挨拶する。(11/20、東京、自民党本部)



「やすひさ」が行く、見る、聞く



介護現場で頑張る皆様中心の第5回異業種交流会for医療・福祉in愛媛にて、講演。(11/30、松山)



今年も「キッズジョブまつやま2019」にお邪魔し、子ども達に自動車整備の喜びを毎年教える愛媛県自動車整備振興会の皆さんを激励。(12/8、松山)



「第10回えひめ福祉博&ライフサポートフェア2019」にて、今年も介助犬達と一緒に。(11/16、松山)



愛媛県栄養士会主催の講演会にて、「デジタル時代の栄養と健康長寿、地域共生社会、SDGs」と題し、栄養士の皆さまの更なる活躍を期待して講演。(12/15、松山)

釣島にて国政報告



水問題から海洋資源確保インフラ整備、災害時の救急ヘリ、ネット環境整備、フェリーの増便等島民の課題につき、幅広く本音を聞く。(11/17、松山・釣島)



新玉国政報告会

JR松山駅の高架化に伴う区画整備を含め、様々な地域の課題を共有。コミュニケーションこそが全ての始まり。(12/1、松山・新玉)



Topics 自民党税調「インナー」とは

自民党税制調査会は、11月から12月初旬にかけ連日、午前中に一定の経歴を積んだ議員からなる「正副・顧問・幹事会」を開き、午後、自民党国会議員全員が参加できる「小委員会」を開催し、討議を尽くして12月中旬に翌年度の「税制改正大綱」を取りまとめます。しかし、全ての重要案件の方向性は、非公式幹部会である「インナー」という限定メンバー(現在は9人)による会議を開き、激論の末、決めて行きます。孤軍奮闘が多い私は、今年で4年目を迎えるインナーメンバーです。

～あなたの声を政策に～ 参加者大募集!

ご近所やサークル、職場、ご友人など、お仲間の輪の中に塩崎やすひさが参ります。是非皆さんの暮らしの「生の声」をお聞かせ下さい。

連絡先: 塩崎恭久事務所
☎089-941-4843(河野・兵頭)

